

市政記者各位

令和4年10月11日
福岡市総務企画局企画調整部
福岡地域戦略推進協議会

with コロナ時代における円滑な観光案内の実現へ リアルタイム AI 音声翻訳システムによる実証実験を開始!!

福岡市と福岡地域戦略推進協議会(FDC)では、AI やIoT等の先端技術を活用した社会課題の解決等に繋がる実証実験プロジェクトを全国から募集し、優秀なプロジェクトの福岡市での実証実験をサポートする「福岡市実証実験フルサポート事業」を実施しています。

この度、令和4年8月に採択されたVM-Fi Inc.（本社：台北市）及び株式会社QTnet（本社：福岡市）によるプロジェクトの一環として、福岡市観光案内所（博多駅総合案内所）の窓口にて、リアルタイム AI 音声翻訳システム搭載の半透明ディスプレイを用いた実証実験が、下記及び別紙のとおり実施されますのでお知らせします。

記

1.事業者

VM-Fi Inc. (CEO Maxwell Peng)
株式会社QTnet (代表取締役社長執行役員 岩崎 和人)



2.実証実験概要

観光案内所窓口に来訪者及び案内所スタッフが発した言葉がリアルタイムで翻訳され、半透明ディスプレイ上に表示されるシステムを設置し、来訪者やスタッフの満足度向上及び業務の効率化を目指す。

きらきら、つながる。



3.実証実験場所

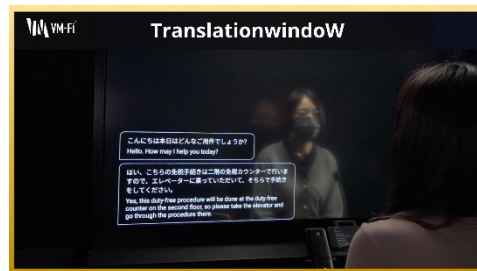
福岡市観光案内所（博多駅総合案内所（福岡県福岡市博多区博多駅中央街1-1））

4. 実証実験の予定

令和4年10月14日（金）～令和4年11月13日（日）

5.問い合わせ

福岡市総務企画局企画調整部
担当：木崎、安原 電話番号：092-711-4879（内線1219）



きらきら、つながる。

2022年10月11日
VM-Fi Inc
株式会社QTnet

QTnet News Release

日本初上陸！リアルタイム AI 音声翻訳システムの実証実験を実施 ～円滑なコミュニケーションを支援し with コロナ時代の新しい観光案内を実現～

台湾のスタートアップ企業^{フイエム ファイ}VM-Fi Inc（本社：台湾、CEO：Maxwell Peng）と株式会社QTnet（本店：福岡市、代表取締役社長：岩崎和人）は、with コロナ時代の感染防止策と新しい観光案内の実現に向け、2022年10月14日から博多駅総合案内所でリアルタイム AI 音声翻訳システム「SMART TranslationwindoW」の実証実験を行います。



今回実証実験を行うターミナル駅や空港などの案内所では、感染症の予防対策と外国語による対面コミュニケーションの両立が求められます。

SMART TranslationwindoW（開発：VM-Fi）は、現行の亚克力板仕切りの代わりに字幕を映し出す半透明ディスプレイを案内所に設置し、利用者と案内所スタッフの会話をディスプレイへリアルタイムに翻訳・字幕化することで、インバウンド利用者だけでなく聴覚に障がいがある方にも快適なコミュニケーションと感染防止を同時に提供し、ユニバーサルサービス実現に貢献します。

VM-Fi は、QTnet が実施する新規事業の創出を目指す公募型オープンイノベーションプログラム TSUNAGU2021 で優秀賞を受賞し、QTnet と業務提携を進めており、その一部が本実証実験です。QTnet は、SMART TranslationwindoW の設置場所に応じた、有線／無線方式など最適な通信環境を提供します。

VM-Fi と QTnet は、本実証実験を通し with コロナ時代に向けた新しい観光案内ソリューションの提案を行い、コミュニケーション課題の解決に貢献します。

（参考）^{フイエム ファイ}VM-Fi について：<https://www.vmfi.net/>

<報道機関の方からのお問合せ先>

QTnet プロモーション推進部 092-981-7773（広報担当：^と由^と壘）

「リアルタイム AI 音声翻訳システム SMART TranslationwindoW」 実証実験について

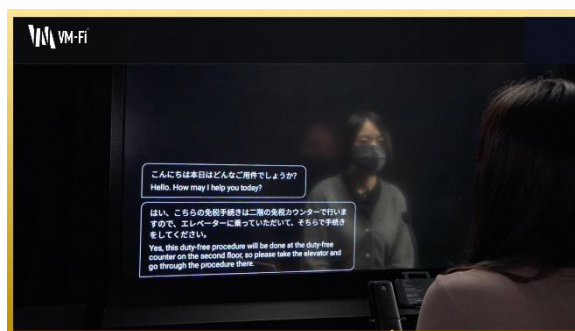
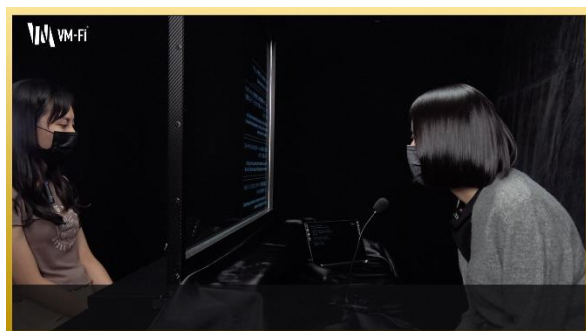
【博多駅における本実証実験の詳細】

実施時期	2022年10月14日～11月13日
実施場所	博多駅総合案内所
検証内容	①即時翻訳・字幕の有効性 ②リアルタイム AI 音声翻訳システムに最適な通信環境
対応言語	日本語、英語

※SMART TranslationwindoW は 4 か国語（日本語、英語、中国語、韓国語）対応。

【SMART TranslationwindoW のデモ映像】

2022年8月最新ソリューションのデモ映像 <https://youtu.be/bbhYqLA2EPo>



【本実証実験の連携スキーム】

VM-FiとQTnetの業務提携の一環として進めている本実証実験は、「福岡市実証実験フルサポート事業」に共同申請を行い、2022年8月に採択いただきました。福岡市だけでなく、日本貿易振興機構（JETRO）、福岡観光コンベンションビューロー（FCVB）、JR九州、General Interface Solution（GIS）*の協力を得て今回の実験が実現しました。

* GIS（ディスプレイメーカー）：<https://www.gis-touch.com/jp/index.php>

■ 福岡市実証実験フルサポート事業について

福岡市実証実験フルサポート事業とは、福岡市と福岡地域戦略推進協議会が AI・IoT などの先端技術を活用した社会課題の解決や生活の質の向上などにつながる実証実験プロジェクトを全国から募集し、福岡市での実証実験を全面的にサポートするものです。

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/kikaku/mirai/fullsup/fullsupport.html>

博多駅総合案内所 (MAP)

